



おか むら たけし
岡村 武

む かい は
無会派

日本国籍を有しない人の任用等について

問 津市では、日本国籍を有しない人についても幼稚園教諭の採用試験を受験させているが、それはなぜか。

教育基本法では、教育は、国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならないとされており、幼稚園教諭は、教育を行っている以上、国家及び社会の形成に参画しているのではないか。

答 地方公務員法に、公務員となることができない者が規定されているが、その中に日本国籍を有しない者は含まれておらず、職員の任用については、平成8年当時の自治大臣の方針により、公権力の行使または公の意思の形成への参画に携わる公務員には日本国籍を必要とし、それ以外の公務員となるためには必ずしも日本国籍を必要としないという原則を踏まえて対応している。

教育の目的は国家及び社会の形成者として育成することであるが、幼稚園教諭は園の教育要領に基づき、専門的、技術的に職務を行っており、公の意思の形成に直接関わっているものではないと考えている。

●その他の質疑・質問●

- 総務から
 - ・津市職員等の旅費に関する条例について
- 都市計画から
 - ・ポルタひさいについて
- 教育から
 - ・いじめ問題について
 - ・人づくりの答弁について



▲津市職員採用説明会の様子



にし やま
西山 みえ

けん とく ら ぶ
県都クラブ

津駅周辺の雨水対策について

問 津駅周辺における雨水対策の現状を確認する。また、下部田池の排水による水路のオーバーフローは、下流地域の住民に浸水の不安を与えている。下部田池の現状について伺う。

答 津駅周辺を含む公共下水道の上浜排水区については、平成23年度末現在、計画延長の約72%に当たる7,960メートルをすでに整備し、ポンプ場についても計画している10台のうち、9台を設置し終えた。桜橋ポンプ場については、2台のポンプを増設し、平成16年の豪雨時に比べ、約1.3倍の排水能力を確保しており、今後もより効果的な排水対策を進めていく。

下部田池については、池の上流区域の雨水や排水が流入しており、下流域の洪水調整を図る上で重要な役割を果たしている。調整容量は約1万5,000立法メートルで、下流側の排水路については、現状でも十分な機能を発揮すると考えているが、今後は、下水道計画と調整しながら、排水能力のさらなる向上を図る。

●その他の質疑・質問●

- 学校図書館いきいき推進事業の進捗状況と稼働時の課題処理と対策によるシステムの向上
- 学校図書館の地域開放について
 - ・開放の現状と地域力の向上のための今後の考え方について
- 生活・介護支援サポーターの養成事業の現状と修了サポーターの行動範囲の確立と拡大に向けての市としての政策についてなど



▲生活・介護支援サポーター養成講座の風景

